

地方公共団体と連携したプログラム開始

JAPAN SPORTS COUNCIL（以下 JSC）委託事業「課題解決型アスリート育成パスウェイ構築支援プログラム『地方公共団体と連携した育成環境の整備』」を岩手県、福島県二本松市において開始しました事をご報告いたします。

[アスリート育成パスウェイの構築支援事業 | ハイパフォーマンススポーツセンター \(jpnsport.go.jp\)](https://jpnsport.go.jp)

本事業は、JSC が WORLD SKATE JAPAN（以下 WSJ）に委託し、WSJ が、地域で行われているタレント発掘・育成事業や、地方公共団体、その地域の競技団体、指導者と連携（コンソーシアムを形成）することで、地域の有能なタレント又はアスリートを中央競技団体が育成するナショナルタレントへとつなげていく、また地域の育成環境を整備する、つまり、「アスリート育成パスウェイ」の構築に貢献することを目的としております。

さる10月に各地で選考会を実施し、岩手県4名、福島県二本松市5名、合計9名のターゲットアスリートを選考し11月より活動がスタートしました。



岩手県（写真左）、福島県二本松市（写真右）ターゲットアスリートとコーチ陣